



## 二月もイベント盛りだくさん！ 鬼をやっつけろ！



2026年2月



2月は節分やバレンタインなどのイベントが目白押しで、それぞれの取り組みの様子をご紹介します。いただきます。

節分の取り組み当日は、職員から「今年も病気や怪我無く、元気に過ごすごとができるように、もし悪者の鬼が来ても、みんなで頑張って退治しよう！」と節分の謂れを踏まえながら、みんなに話をしました。

子どもたちも「鬼来ても僕が退治する！」と意気込みながら、事前にみんなで鬼退治用の豆を新聞紙で作成し、準備万端で鬼の登場を待ちました。



そしていよいよみんなが待ちに待った？鬼の登場です！

ルームの入り口に立つ鬼（の扮装をした職員）に気付き、「きゃー!!」「鬼が来た!!」と、慌てて逃げ

出す児童もいるなど、それまでの和やかな雰囲気が一変しました。

事業所によって鬼の扮装は様々ですが、中にはとてもリアルな役作りをしている職員もあり、鬼が近づいてくると怖くて泣き出してしまふ児童もいるなど、周りの職員もフォローに大慌てになりました。



しかし中には待ってました！といわんばかりにみんなの先頭に立って、カいっばいボールを鬼に投げつける児童もいて、そんな友達の様子に勇気をもらい、一人また一人と立ち上がり、最後は職員も加わりみんなで「鬼は外！福は内！」の大合唱!!見事に鬼を退治しました。

鬼が退散するとみんなとても安心した様子でしたが、子どもたちにもみくちやにされた鬼役の職員も「やっと終わった…」と安堵した様子で汗まみれで

話していました。

「鬼怖かった〜」また来ても僕がやっつけてやるなど、みんなの中ですべて印象に残った行事となったようでした。



バレンタインの取り組みは各事業所で趣向を凝らしたおやつクッキングを行い、特にクッキーで作ったクッキーは人気が集中していました。

みんなが自由に生クリームやチョコレートなどのトッピングをデコレーションしていくことを楽しみ、自分で作ったクッキーはやはりほっぺが落ちるほど美味い様子で、「おいしく」「おかわりしたい！」といった声が溢れ出ていました。

これからも季節を感じる行事を大切に、魅力的な取り組みを行っていききたいと思えます。